明日から早速
DX事業創造に活用！

Curations

新たな収益の柱をつくる
『DX時代に大企業が取り組むべき事業領域とは』

・新規事業で取り組むべき領域
・事業領域選定時に使える考え方「SPCモデル」
・DX時代の事業創造

時代が大きく変化している。

誰もが予想できなかった出来事が起きた2020年。
多くの企業活動に影響を与え、
日本全体でデジタルトランスフォーメーション（DX）への対応が迫られている。

「今後、どのようにDXへ取り組めばよいのだろう」
「新たな顧客行動に合わせた新事業を立ち上げなければ」

漠然と不安を抱えながら
日々の業務に向かう経営者、役員、担当者は少なくないのではないでしょうか。

本ペーパーでは、DX時代に取り組むべき事業領域について、
そして領域選定に伴う考え方をご紹介します。

著者プロフィール

根本 隆之

キュレーションズ株式会社　代表取締役

1997年(株)ウォータースタジオ入社。
大手企業へのライフスタイルマーケティング、コンセプトメイクを経験し、2002年ソニー(株)入社。
ネットワークサービスの立上げ、要素技術のモバイル活用の企画を担当した後に
2007年ブランドデータバンク事業に参画。2010年(株)マクロミルに事業譲渡後、
(株)リアルフリートにてamadanaのマーケティングを主管。
2013年キュレーションズ株式会社を設立。
大手企業の出島戦略の伴走を行い、新事業創出を60件以上経験し、現在に至る。

一社)益田サイバースマートシティ創造協議会 専務理事

本ペーパーを読んで頂きたい方

・日本を代表する大企業の経営者や役員の方々
・経営企画の方
・新規事業担当者の方

本ペーパーを読むことでわかること

・新規事業で取り組むべき領域について
・領域選定時の考え方

1. 新規事業で取り組むべき領域について

新規事業領域は２つの分類がある

『地続き型』新規事業

自社との関連性が高く、 アセット、ノウハウ、人材などを保有するため、新規事業の中でも参入しやすい領域

『飛び地型』新規事業

自社に全く関連性がない領域であり、アセット、ノウハウ、人材のいずれも欠けているため挑戦には大きなリスクが伴う領域

大きなリターンは見込めるが…

	既存アセットの活用	時間	リターン
『地続き型』新規事業	○ 既存アセットの活用しながら 新たな事業創造ができきる	○ 既存アセットの活用できる ＝ゼロからのスタートではないため 時間の節約&効率化ができる	○～◎ 自社と関連した市場になるため 飛び地型に比べると 小さなリターンになる可能性がある
『飛び地型』新規事業	× 自社と関連のない事業なので 新たに人材の獲得や、サービス開発、 リサーチなどが必要になる	× ゼロからのスタートになるため 大幅に時間がかかる	◎ 自社とは関連がない大きな市場で 挑戦ができるため 成功したときのリターンは大きい

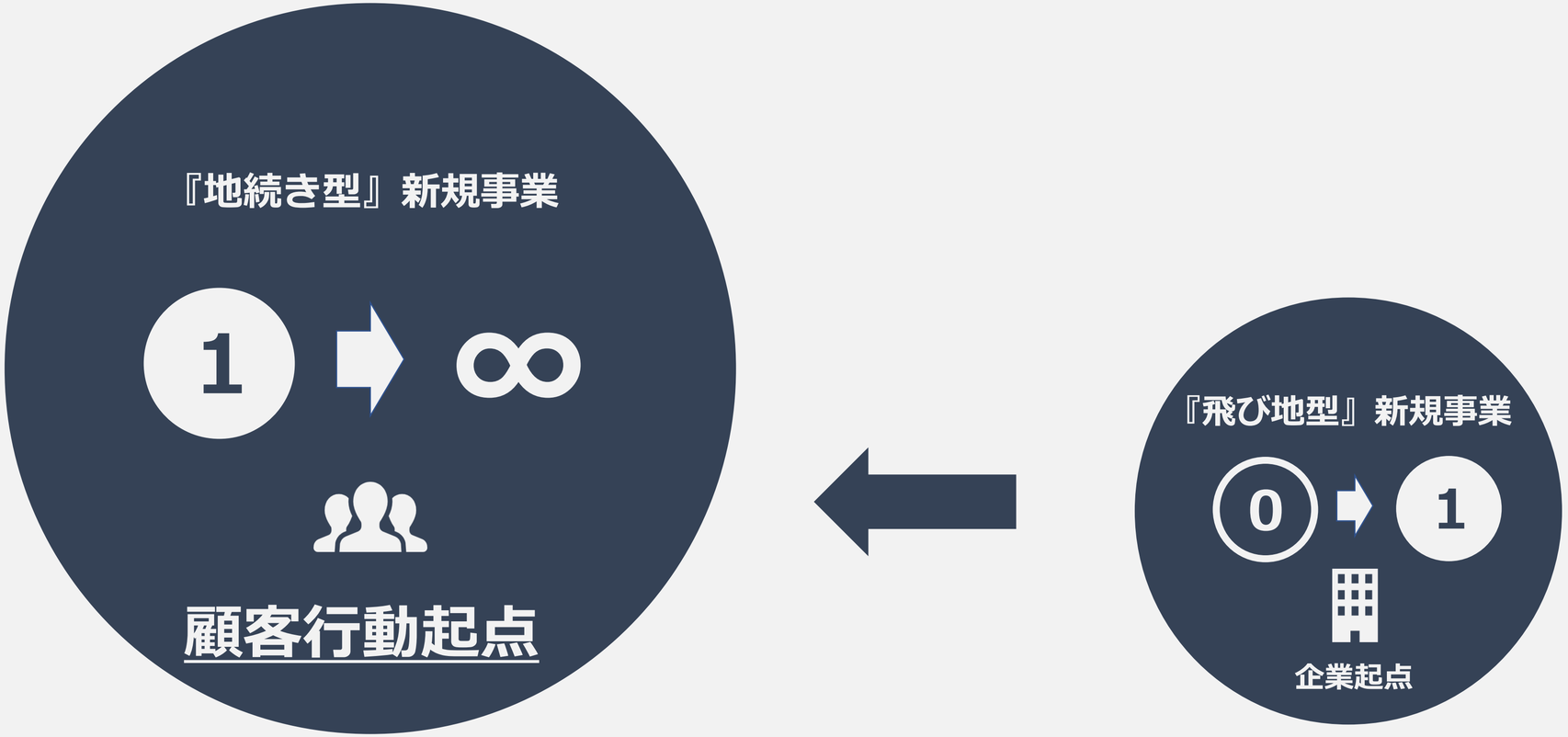
狙うべきは、『地続き型』の新規事業

『地続き型』新規事業

自社との関連性が高く、 アセット、ノウハウ、人材などを保有するため、新規事業の中でも参入しやすい領域

変化が激しいDX時代には、
既存のアセットを活用した事業創造で
イノベーションを生み出すべき。

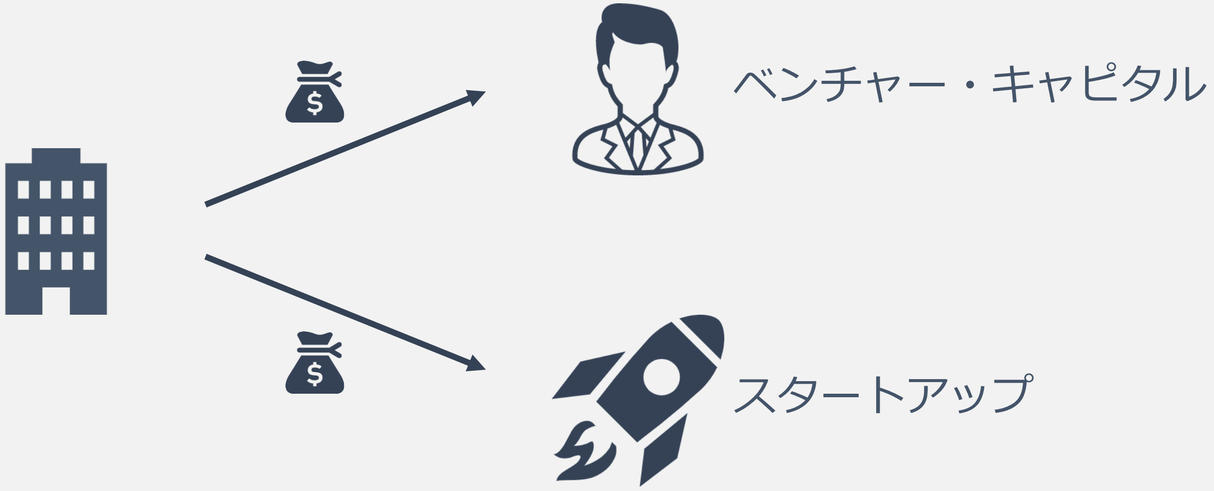
『地続き型』新規事業で持つべき姿勢「顧客行動起点」とは



顧客行動の変化を捉え、**新たなニーズを見つける**ことで
新たな収益の柱となる事業をつくる顧客行動起点を持つことが重要

飛び地型新規事業にはどのように関わるべきか？

ベンチャー・キャピタルへのLP出資やスタートアップへの
直接投資を行うことで関わりを持つことを私たちは推奨しています。



QUESTION

“大企業が行うべき「領域」は理解できたが、
自社と関わりが強い事業はどのように見つければ良いのだろうか？“

2. 事業領域選定時に使える考え方「SPCモデル」について

自社との関わりが強い事業を見つける３つの視点

SPC

1. Self：新規事業担当者の意思
2. People：顧客の幸せ
3. Corporate：組織の使命

SPCモデル：1.Self「新規事業担当者の意思」

- 興味関心
- 情熱の対象
- 信念
- 価値観

etc.

初期のチームが構成される際も未来への意思は重要となります。
他部署からの兼務や上司からの特命で働く人が多いかもしれません。
それでもなお、事業に取り組む個々人が未来に対して明確な意志を持つことは、
事業の推進や成功の大きなトリガーとなります。

SPCモデル：2.People「顧客の幸せ」

・向き合うべき顧客は誰か

・何を考えて行動しているのか

・何に幸せを感じるのか

etc.

新規事業に取り組む当事者の未来への意思と組織の使命のみで、
新規事業を構想してはいけません。個人起点、企業起点で考えた事業アイデアは時として
顧客が本当に求めるものと乖離することがあります。
改めてあなたが今向き合っている顧客について考えてみましょう。

SPCモデル：3.Corporate「組織の使命」

- 企業の理念やミッション
- 既存事業
- 既存の社内アセット

etc.

所属する組織やチームの理念、ミッション、ビジョン、バリューは何でしょうか？
あなたが組織に属して働く以上、組織の方針に従わなくてはいけません。
時に組織の使命は新しいことに挑戦する制約となることもあるかもしれませが、
新規事業の構想において「組織の使命」は制約ではなく事業構想のタネとなりえます。

3.本ペーパーの結論

DX時代の事業創造

自社との関連性が高い『地続き型』新規事業を狙い、
SPCモデルを活用した3つの視点から
次の収益の柱となる事業を作り上げることが
DX時代の事業創造に有効である。

DX時代の事業創造に困ったら…

『人の心を震わす事業を』

ビジネスモデル変革を生み出す
プロフェッショナル集団

Curations

お気軽に
お問い合わせください

info@curations.jp

Appendix

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

Agenda

Who we are

キュレーションズとは

ミッション、ビジョン

代表取締役、取締役の紹介

What we do

事業共創スタジオ

Curationsの事業づくりの考え方

Why BX

国内のDX化が急激に進んでいる

DX市場の急成長

DXは「IT化」ではない

BXは、DXの重要な一部である

IT人材が圧倒的に不足している現状

デジタルをビジネスに反映する難しさ

Why Curations

キュレーションズの強み

Curation -人材と技術を"キュレーション"したチーム構築

Flexibility - 低リスクかつフレキシブルな環境を構築

One-Stop -企画～事業化まで、一気通貫で並走するパートナー

How we did

実績一覧

事例１：日立製作所様：新サービス創出・新会社設立

事例２：NEC Lenovo様：オープン型プラットフォームの開発

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Who we are

キュレーションズのご紹介

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

キュレーションズとは

Curations is **Business Transformation Company**.

キュレーションズは、“ビジネストランスフォーメーション”を通じて,

ビジネスモデル変革の一歩目となる事業を生み出すプロフェッショナル集団です。

“既存事業を活かした新しい収益の創出”を可能にする独自メソッドと、

人材や連携企業の”キュレーション“による

最適なチーム編成でプロジェクトを成功に導きます。

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

ミッション・ビジョン

Mission

既成概念を解き放ち、新しい「あたりまえ」を創る

Vison

生活者に寄り添って、幸福度の高い社会の実現

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

代表取締役、取締役の紹介

根本 隆之
代表取締役

1997年(株)ウォータースタジオ入社。大手企業へのライフスタイルマーケティング、コンセプトメイクを経験した後、2002年ソニー(株)入社。ネットワークサービスの立上げ、要素技術のモバイル活用の企画を担当し、2007年ブランドデータバンク事業に参画。2010年(株)マクロミルに事業譲渡後、(株)リアルフリートにてamadanaのマーケティングを主管。2013年キュレーションズ株式会社を設立。大手企業の出島戦略の伴走を行い、新事業創出を60件以上経験し、現在に至る。一社)益田サイバースマートシティ創造協議会 専務理事

住友 滋
取締役会長

株式会社コンセラクス 代表取締役
SUNDRED株式会社　取締役 / パートナー
株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ
シニアアドバイザー
青山学院理工学部、MIT Sloan School（MBA）

ソニーに入社後、複数の社内カンパニーの立ち上げに参画。ネット事業系社内カンパニーの新事業開発室長や、ライフスタイル系事業戦略等を担当後、アサヒビールと合弁会社を設立し代表取締役に就任。同社と複数の子会社でMEBOを行い、スタイリングライフ・ホールディングスを設立。コーポレートオフィサーに就任。その後、クオンタムリープにてエグゼクティブ・パートナーなどを歴任。2011年、成長事業の共創支援を行うコンセラクスを設立。

留目 真伸
取締役

SUNDRED株式会社　代表取締役 / パートナー
株式会社HIZZLE　コファウンダー / 代表取締役
VAIO株式会社　CSO

早稲田大学政治経済学部卒業。総合商社、戦略コンサルティング、外資系IT、日系製造業等において要職を歴任。レノボ・ジャパン株式会社およびNECパーソナルコンピュータ株式会社 元代表取締役社長。大企業のマネジメント経験、数々の新規事業の立ち上げ、スタートアップの経営を通じ、個社を超えて全体像を構想し自在に社会に対して価値を創出できる「社会に雇われる経営者（経営者3.0）」が求められていると実感。HIZZLE（ヒズル）にて「経営者の育成」「未来型企業へのトランスフォーメーション支援」に取り組む。株式会社資生堂CSOを経てSUNDREDにて新産業共創スタジオをローンチ。

山口 泰久
取締役

株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ
取締役副社長

1986年九州大学経済学部卒。同年日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。地域企画部（産学連携担当）、大分事務所長等を経て、2006年本邦初の本格的な知財ファンドである知財開発投資㈱を社内ベンチャーとして創業。2010年同社を改組、DBJキャピタル㈱とし取締役に就任。2012年文科省STARTプロジェクトの事業プロモーター選定。2017年九州の大学発ベンチャーを振興する目的で設立されたFFGベンチャービジネスパートナーズのマネジングディレクターを経て現職。

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

What we do

事業のご紹介

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

事業内容のご紹介

事業共創パートナー事業

Business Transformation Partnerships

Curationsのネットワークを活かし、

事業創出に必要となる、

人材・技術・制度が

すべてそろった理想的な環境を実現。

事業創出・デジタライゼーション・プロダクト開発を

迅速に進めていきます。

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

キュレーションズの事業づくりの考え方

Business Transformation

ビジネストランスフォメーション

既存事業を活かし、新たな収益をつくる事業変革

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Why BX

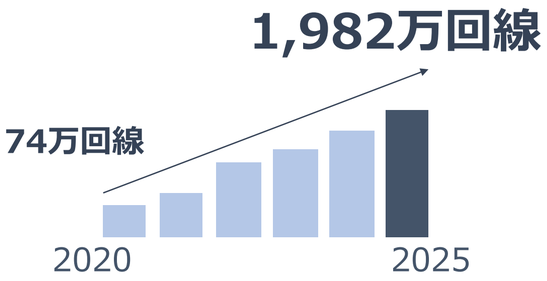
なぜビジネストランスフォーメーションなのか、DXとの違いは何か

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

国内のDX化が急激に進んでいる

5Gの普及



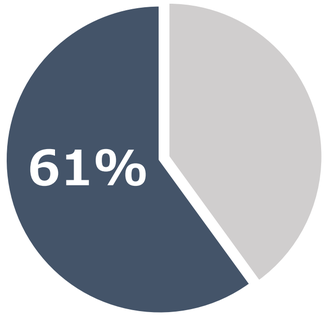
5G携帯電話端末販売台数予測

5Gの普及による
IT活用の本格化

デジタル庁の発足

国としても
デジタル化を推進

リモートワークの促進



リモートワークを
含む働き方

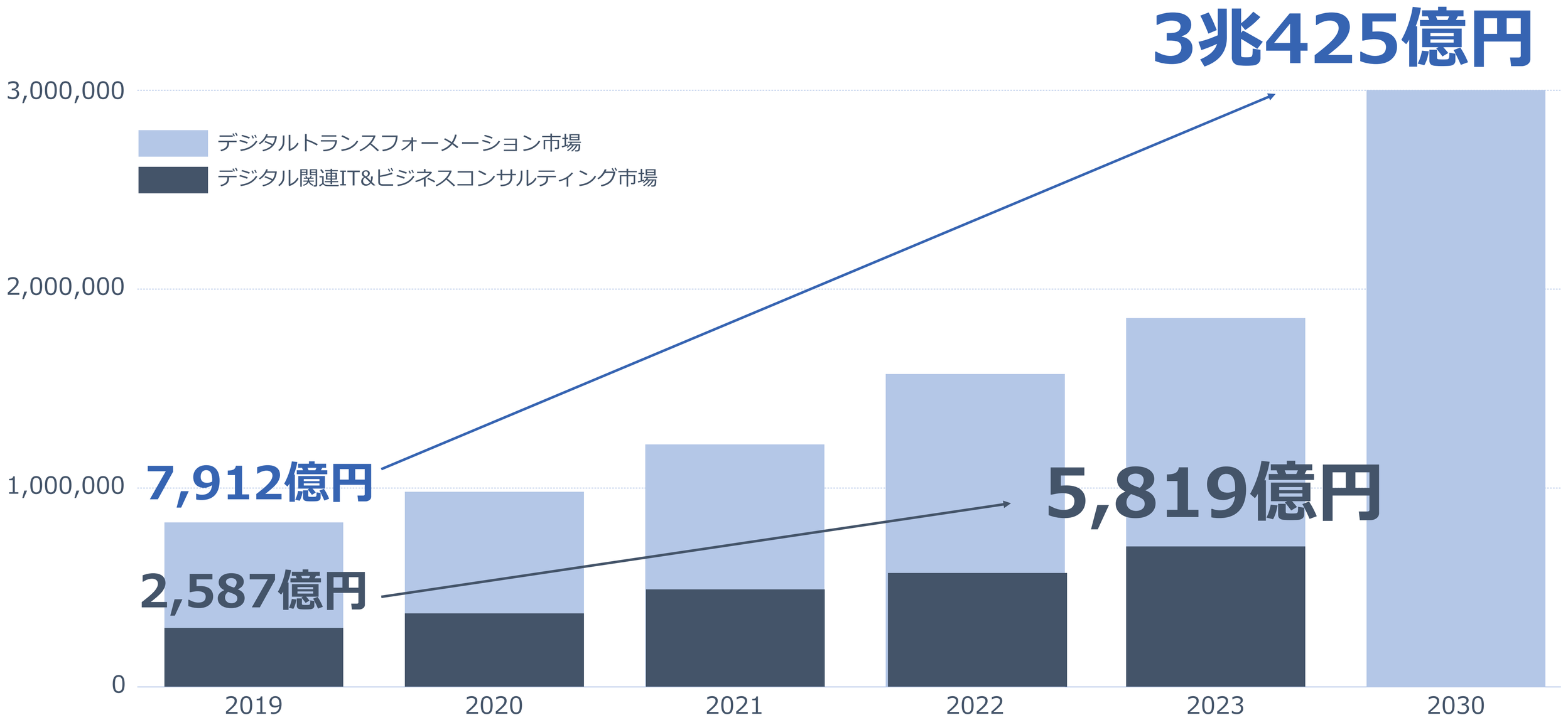
約60%がリモートワークを
含んだ働き方に

出典：野村総合研究所、2025年度までのICT・メディア市場の規模とトレンドを展望：https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/lst/2019/cc/1127_1
出典:カオナビHRテクノロジー総研 https://ri.kaonavi.jp/20200917/

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

DX市場の急成長



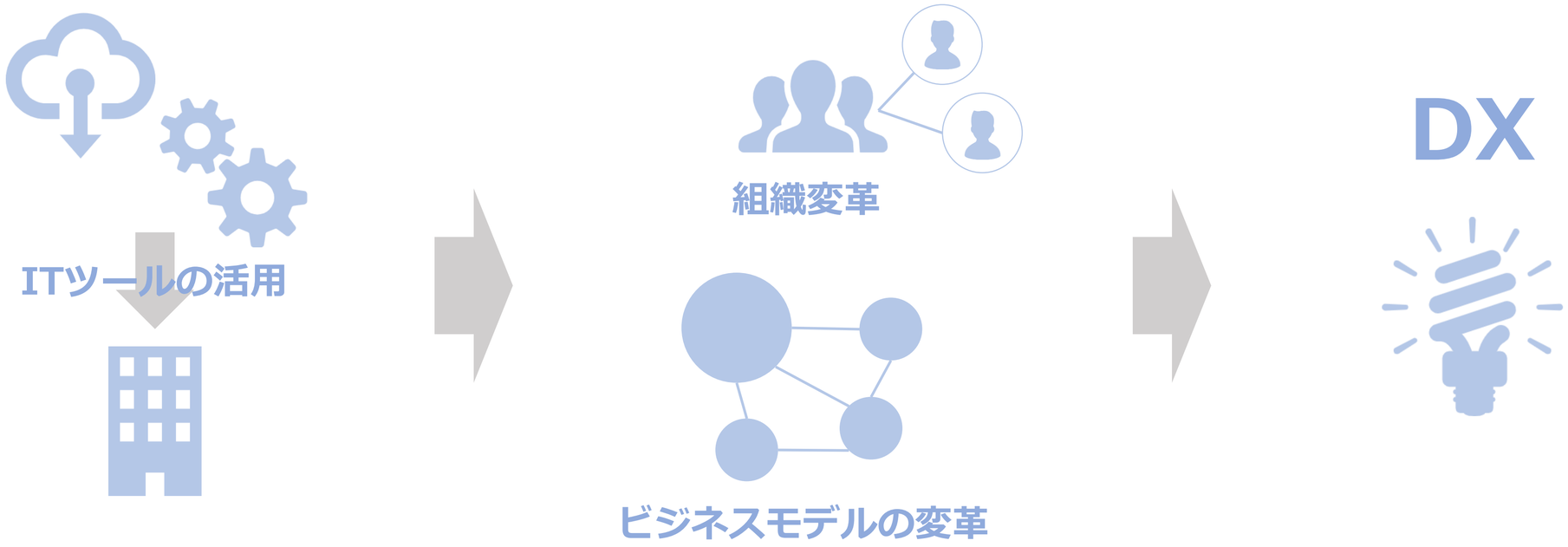
出典：富士キメラ総研, 2020 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望：https://fcr.co.jp/report/201q08.htm
出典:IDC, 国内コンサルティングサービス市場予測を発表：https://www.idc.com/getdoc.jsp?containerId=prJPJ46448620

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

DXは「IT化」ではない

DX（デジタルトランスフォーメーション）は
「ITの活用を通じて、ビジネスモデルや組織を変革すること」



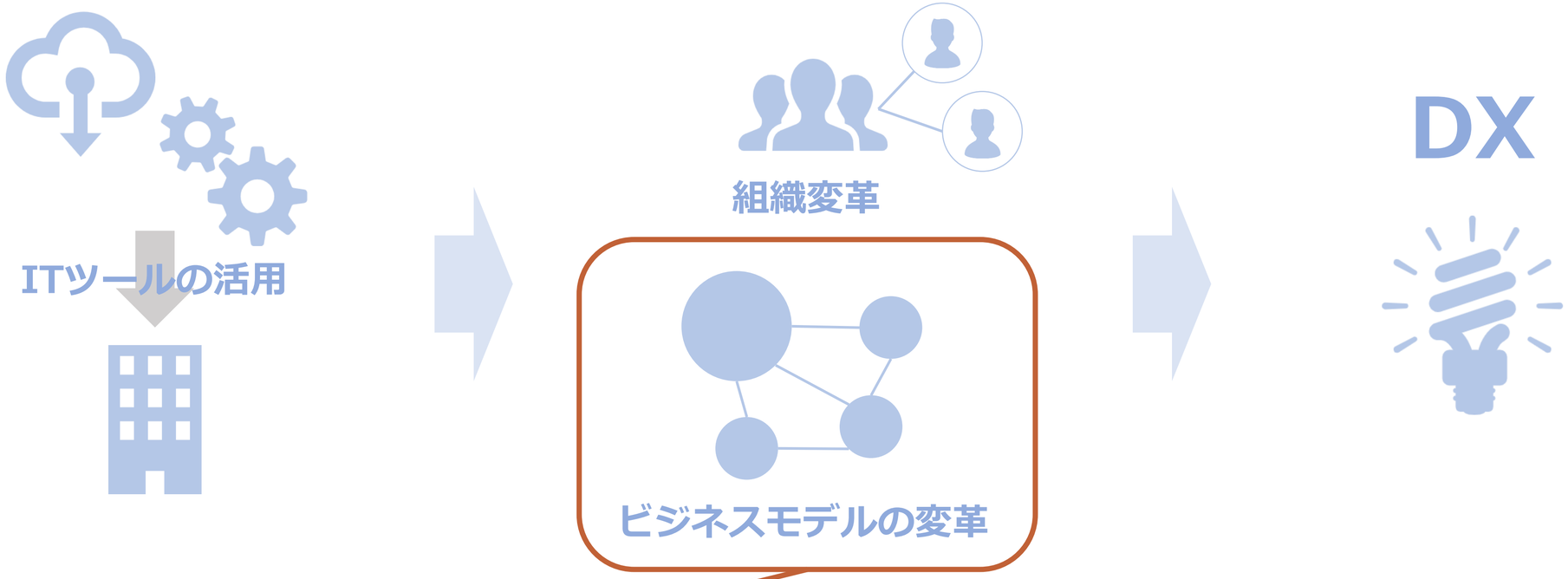
「IT化」と「DX」の違いは、
前者が業務効率化などを「目的」として、情報化やデジタル化を進めるものだったのに対し、
後者はそれを「手段」として、変革を進める、ということである。

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

ビジネストランスフォーメーションは、DXの重要な一部

DX市場においてデジタル活用はあくまでも「手段」。
キュレーションズがフォーカスするのは**デジタルを活用したビジネスモデルの変革。**
それがビジネストランスフォーメーションであり、DXの重要な一部です。



BX:Business Transformation

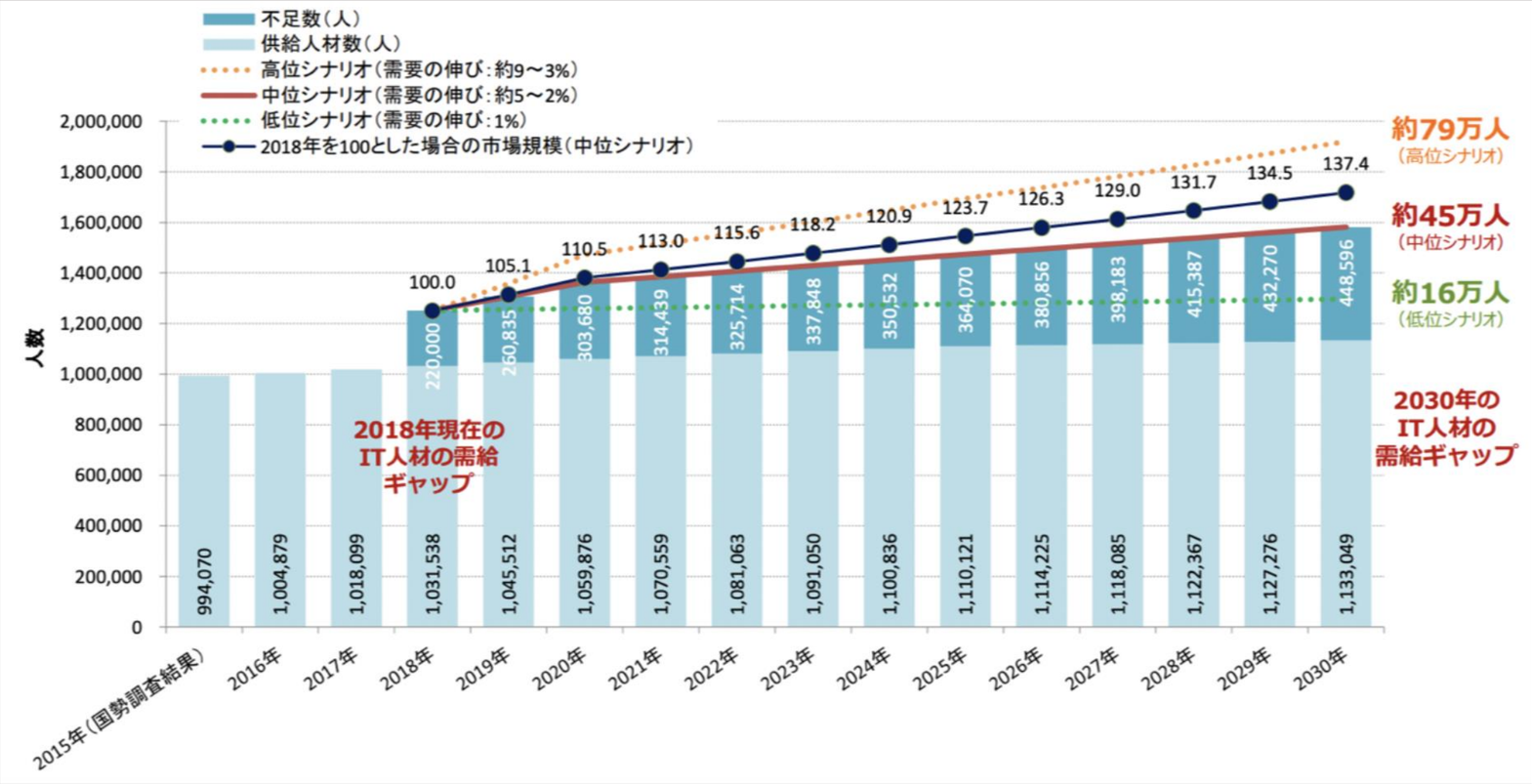
© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

しかし、現実的な課題は残る

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

IT人材が圧倒的に不足している現状



2030年には最大で
79万人のIT人材が
不足する

※出典：経済産業省 平成30年「IT人材需給に関する調査」：https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/houkokusyo.pdf

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

デジタルをビジネスに反映する難しさ

課題①：ビジネスと開発視点で、**自社の「何」をデジタル化すればいいか**わからない

既存事業

ビジネス

事業にメリットが
あるものは何か？

開発

ニーズに合う
サービスとは何か？

新規事業

ビジネス

どんな方法で
デジタル化できるのか？

開発

デジタルがどう
活用できるのか？

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

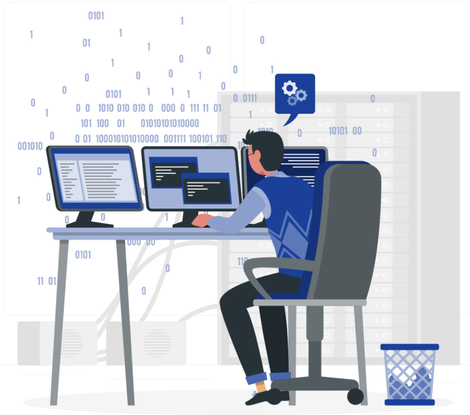
デジタルをビジネスに反映する難しさ

課題②：大手開発会社には頼りづらい

人材の二分化

プロジェクトマネージャー

課題設定はできるが、
デジタル技術知見が乏しいため
適切な技術選定ができない。



エンジニア

デジタル技術知見はあるが、
ビジネス知見が乏しいため
課題設定ができない。

検証型のプロジェクトに不慣れ

従来大手 開発会社は最初に要件・スケジュールを固め、
計画通りに開発を進めていくプロジェクトを得意としており、
検証型のプロジェクト経験が少ないことが多い。

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Why Curations

キュレーションズの強み

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

キュレーションズの強み

Knowledge

ビジネスと技術観点を併せ持つメンバーが揃っている

Curation

人材と技術を"キュレーション"したチーム構築

Flexibility

低リスクかつフレキシブルな環境を構築

One-Stop

企画～事業化まで、一気通貫で並走するパートナー

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

キュレーションズの強み

Knowledge

ビジネスと技術観点を併せ持つメンバーが揃っている

代表取締役 / Chief Executive Officer

ライフスタイルマーケティングを専門領域として、商品企画、サービス企画を経験。
ソニー入社後ネットワークサービスの立上げ、要素技術のモバイル活用の企画を担当。
リアルフリートにてamadanaのマーケティングを主管。2013年キュレーションズ株式会社を設立し、現在に至る。
一社)益田サイバースマートシティ創造協議会 専務理事。

チーフテクノロジーオフィサー / Chief Technology Officer

大手企業やベンチャー企業の開発経験があるCTO。
プロジェクトの性質に応じて最適なチーミングやテクノロジーの選別、
アジャイルの手法を組み立ててプロジェクトに関与。
複数の企業のアドバイザーも務め、製作プロダクト・サービス・アプリは40本以上。

ビジネストランスフォーメーションデザイナー / Business Transformation Designer

幅広い経験を基にプロジェクト成功に向けたプロセス設計を担当。
コンサルタントを経て、複数のIT企業にて、O2OやD2Cの新規事業立ち上げに注力。
経営、経営戦略、マーケティング、事業開発、広報/PR、人事など事業および会社立ち上げに関する業務を幅広く経験。
アクセラレーションプログラムのメンターも手がける。

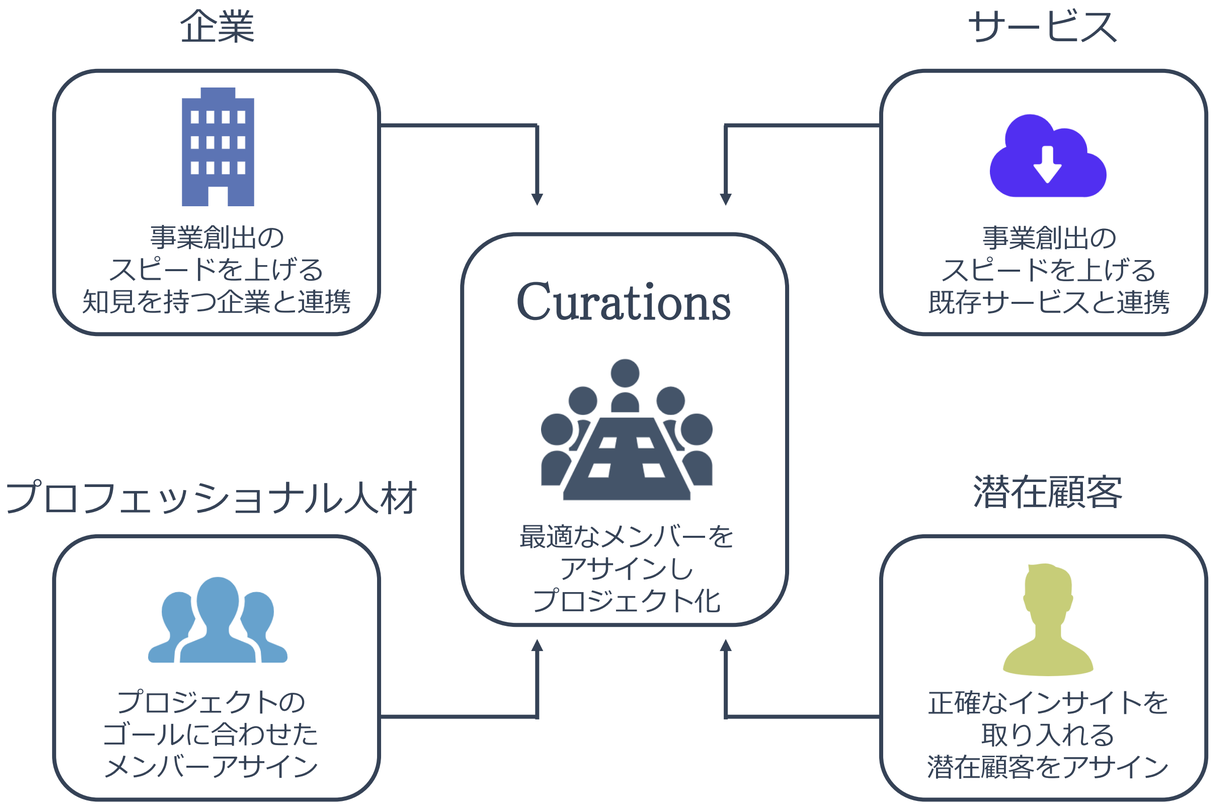
© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

キュレーションズの強み

Curation

人材と技術を"キュレーション"したチーム構築



Curationsのネットワークを活かし、

最速で成功に導くチームを構築。

プロジェクトに役立つ技術・知見を持つ企業や、

プロフェッショナル人材・専門家を起用します。

Curations

キュレーションズの強み

Flexibility

低リスクかつフレキシブルな環境を構築

既存企業

・コンプライアンスリスク
・レピューテーションリスク
・情報漏えいリスク　etc.

出島戦略

▼事業創出に適した環境
文化/制度/体制
経営戦略
財務戦略
事業創造プロセス

▼形態
子会社
プロジェクトチーム　etc.

本社から切り離した、外部組織立ち上げ

事業創出に適した文化・制度を持つ社外組織をつくり、

あらゆるリスクや懸念を払拭した理想的な環境で

プロジェクトをスムーズに進められます。

Curations

キュレーションズの強み

One-Stop

企画～事業化まで、一気通貫で並走するパートナー

コンサルティング会社の場合、
戦略立案機能のみで、プロダクトの
制作業務は依頼できない。

システム開発会社の場合、
制作機能のみで、サービスの全体設計など
企画業務は依頼できない。

Discover
インサイトを
見つける

Describe
コンセプトを
描く

Design
アイデアを
具現化

Draw
戦略を
描く

Do
仮説→実証→改善を
繰り返す

Dilate
プラットフォーム化
新産業化

企画・戦略立案から事業化までを一気通貫して行います。
これまでの経験や独自の知見を活かし、 状況の変化に強く、何事にも柔軟な対応が可能です。

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

How we did

事例のご紹介

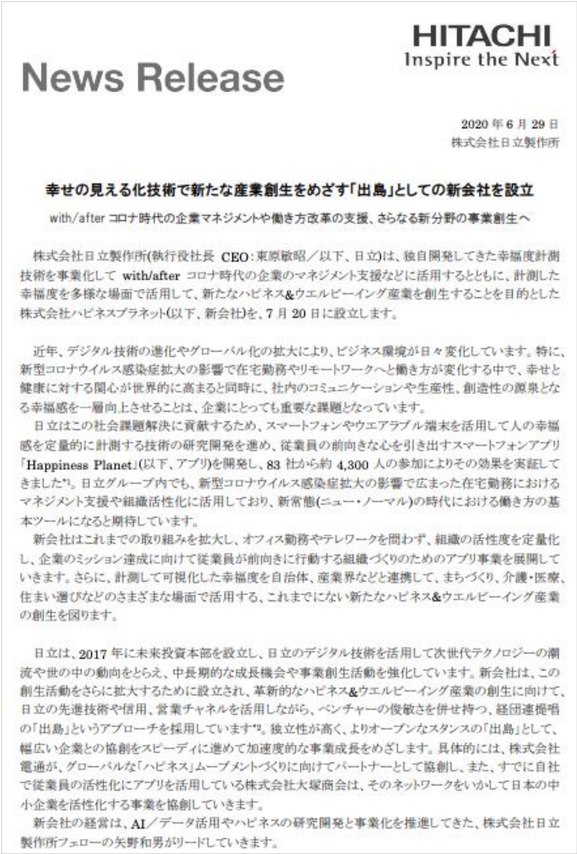
© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

事例１：日立製作所様：新サービス創出・新会社設立

HITACHI
Inspire the Next

企業に共通する「こころ」の特徴を、リアルタイムで数値化し、改善するためテクノロジーを世界で初めて開発。
従業員の心理的安全性やエンゲージメント向上させる企業経営を可能に。



HITACHI
Inspire the Next

News Release

2020 年 6 月 29 日
株式会社日立製作所

幸せの見える化技術で新たな産業創生をめざす「出島」としての新会社を設立

with/after コロナ時代の企業マネジメントや働き方改革の支援、さらなる新分野の事業創生へ

株式会社日立製作所(執行役社長 CEO：東原敏昭／以下、日立)は、独自開発してきた幸福度計測技術を事業化して with/after コロナ時代の企業のマネジメント支援などに活用するとともに、計測した幸福度を多様な場面で活用して、新たなハピネス&ウエルビーイング産業を創生することを目的とした株式会社ハピネスプラネット(以下、新会社)を、7 月 20 日に設立します。

近年、デジタル技術の進化やグローバル化の拡大により、ビジネス環境が日々変化しています。特に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で在宅勤務やリモートワークへと働き方が変化する中で、幸せと健康に対する関心が世界的に高まると同時に、社内のコミュニケーションや生産性、創造性の源泉となる幸福感を一層向上させることは、企業にとっても重要な課題となっています。

日立はこの社会課題解決に貢献するため、スマートフォンやウエアラブル端末を活用して人の幸福感を定量的に計測する技術の研究開発を進め、従業員の前向きな心を引き出すスマートフォンアプリ「Happiness Planet」(以下、アプリ)を開発し、83 社から約 4,300 人の参加によりその効果を実証してきました[1]。日立グループ内でも、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で広まった在宅勤務におけるマネジメント支援や組織活性化に活用しており、新常態(ニュー・ノーマル)の時代における働き方の基本ツールになると期待しています。

新会社はこれまでの取り組みを拡大し、オフィス勤務やテレワークを問わず、組織の活性度を定量化し、企業のミッション達成に向けて従業員が前向きに行動する組織づくりのためのアプリ事業を展開していきます。さらに、計測して可視化した幸福度を自治体、産業界などと連携して、まちづくり、介護・医療、住まい選びなどのさまざまな場面で活用する、これまでにない新たなハピネス&ウエルビーイング産業の創生を図ります。

日立は、2017 年に未来投資本部を設立し、日立のデジタル技術を活用して次世代テクノロジーの潮流や世の中の動向をとらえ、中長期的な成長機会や事業創生活動を強化しています。新会社は、この創生活動をさらに拡大するために設立され、革新的なハピネス&ウエルビーイング産業の創生に向けて、日立の先進技術や信用、営業チャネルを活用しながら、ベンチャーの俊敏さを併せ持つ、経団連提唱の「出島」というアプローチを採用しています[2]。独立性が高く、よりオープンなスタンスの「出島」として、幅広い企業との協創をスピーディに進めて加速度的な事業成長をめざします。具体的には、株式会社電通が、グローバルな「ハピネス」ムーブメントづくりに向けてパートナーとして協創し、また、すでに自社で従業員の活性化にアプリを活用している株式会社大塚商会は、そのネットワークをいかして日本の中小企業を活性化する事業を協創していきます。

新会社の経営は、AI／データ活用やハピネスの研究開発と事業化を推進してきた、株式会社日立製作所フェローの矢野和男がリードしていきます。

主催

HITACHI
Inspire the Next

運営協力

Curations

Happiness Planet

Curations担当：開発/運営/運用

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

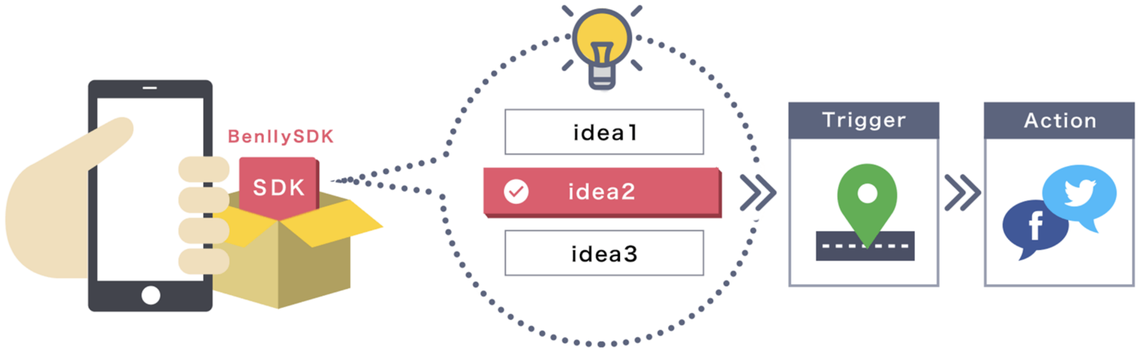
事例２：NEC Lenovo様：オープン型プラットフォームの開発

NEC
lenovo

膨大な生活者データ/ログを取得するため70以上のデバイスやサービスとAPIをつなぎ、
企業の垣根を超えてデータを活用し合いながらサービス提供を行える“オープン共創システム”を構築。
一つのAPI連携で多様な機能を相互利活用できるため、大幅な工数を削減し、新たな価値提供をできるように。

NEC lenovo × Curations

plusbenlly



Curations担当：企画/開発/システム運用/営業

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.

Curations

Transform your business, create future.

© Curations, Inc. Confidential. All Rights Reserved.